

学術研究助成者一覧表

2023年度(第32回)

[地学] 5名

NO	氏名	研究課題	助成金
1	遠藤 悠一	ペルム紀末の大絶滅”後の海洋生態系はどのように回復したのか？—南部北上帯稲井層群の古生物学的・層序学的検討—	53.5万円
2	谷元 瞭太	中期鮮新世温暖期に発生した地磁気極性反転イベントの高時間分解能復元	62.9万円
3	中島 保寿	腸管内容物化石に基づく中生代ウミガメ類の食性解析	66.3万円
4	平野 尚浩	島嶼生物の歴史的絶滅要因の推定:琉球列島の化石陸産貝類の例	70万円
5	LEGRAND Julien	古生代の孢子・花粉化石から探る日本列島の初期陸上植生の解明	70万円

[植物学] 9名

1	板垣 ひより	水環境に適応進化した子囊菌門ビョウタケ目の種多様性と生態的多能性	34.5万円
2	川井 絢子	シヤジクモ藻類と共生菌類・細菌類の共進化の解明	74.6万円
3	砂川 勇太	タマバエに送粉される植物の多様性と新規の花形質シンドローム	100万円
4	高橋 弥生	日本で多様化したクロモジ類の系統分化と集団動態の解明	89.3万円
5	中川 さやか	キク科河原植物における繁殖回数 of 攪乱応答:野外での実態解明	65万円
6	Diego Tavares Vasques	東アジア産Mecodium亜属(コケシノブ科)における隠蔽種の系統分類研究	60万円
7	原田 泰地	稲作とともに進化した「ため池植物」:その急速な適応戦略獲得の解明に	75万円
8	山本 晃弘	火山性強酸性土壌に特異的に生育するツクシテンツキの進化史の解明	65万円
9	如澤 侑汰	所蔵標本を活用した褐藻ネジモク類の分子系統解析および分類学的再	54.3万円